<テーマ>

考えようこれからの臨床検査技師 ～どう生きるか～

<ねらい>

医療の現場は日々進化しており、技術革新や制度改革が求められる中、私たち若手臨床検査技師もその変化に直面しています。労働環境の改善、専門性の向上、チーム医療のあり方など、現場で感じる課題は多岐にわたります。本シンポジウムでは、40 歳以下の若手臨床検査技師が集まり、「臨床検査技師の新時代 ～私たちが描く次世代の医療～」をテーマに、現場のリアルな声を共有し、未来への展望を語り合います。

今回は、石川県、富山県、愛知県、静岡県、岐阜県、三重県の 6 県から演者を招き、それぞれの地域での取り組みや現状を紹介します。そして、単なる問題提起にとどまらず、「私たち自身が臨床検査技師の未来をどう創っていくのか？」という視点で議論を深めます。

若手だからこそ言えること、若手にしか見えない課題を自由に発言できる貴重な機会です。

普段上司の前では言いにくいことなどを気兼ねなく発言できる環境を提供します。

各テーマごとに、演者の方々が 1 スライドで現状や未来への提言を述べ、それを基にディスカッションを深めます。会場からのご意見も積極的に伺い、より充実した議論の場にしていきます。

司会 柿本 将秀 (三重ハートセンター 臨床検査科)

<講演内容>

1. 私が考える検査技師の未来像

演者：白石 優作 (国民健康保険 小松市民病院 医療技術部中央検査科)

2. 臨床検査技師の現状とこれから

演者：吉田 淳史 (富山県健康増進センター 健診部)

3. 未来を築くためのタスク・シフト / シェアの実践

演者：村越 大輝 (地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立総合病院 検査部)

4. AI 共創時代を生きる：変革と進化のキャリアパスをどのように思い描くか

演者：市川 潤 (JA 愛知県厚生連江南厚生病院 診療協同部 臨床検査室)

5. チーム医療における臨床検査技師の役割と次世代への展望

－教育現場から見える課題と可能性－

演者：松岡 涼太 (岐阜医療科学大学 保健科学部 臨床検査学科)

6. 私なりの小さな働き方改革

演者：市川 真嗣 (伊勢赤十字病院 臨床検査課)